

宣教の主、救い主イエス・キリストの御名を賛美いたします。全国の同盟教団所属教会ならびに、福音放送を通しての宣教協力関係にある新潟県下の愛する諸教会からのご加祷とご支援を心から感謝いたします。主の恵みと、皆様との愛の交わりに支えられて、私たち村上福音キリスト教会は30年以上にわたって、この村上の地で歩むことが許されてまいりました。改めて心からお礼申し上げます。

村上市は歴史の古い城下町であり、村上大祭、人形まつりなど、町おこしに偶像が用いられる土地柄です。昨年まで20年間お借りしていた旧会堂も、隣は日本最後の即身仏をまつる観光寺院でした。その中で私たちはまことの救い主であるイエス・キリストを村上の人々に宣べ伝えることを目標として、30年来歩んでまいりました。しかしなかなか教勢は伸びず、現在も収入の大半を教団・宣教区からの補助に頼っている状況です。

しかし昨年春以来、神様が驚くばかりの不思議なみわざを現してくださいました。ある方が空き家になっていた住宅を含め200坪以上の土地を寄贈してくださいました。その直後に、宣教区の一有志から多額の会堂指定献金がささげられました。また建築士の資格を持つ客会員が母教会の許可を得て転会し、教会のビジョンを図面に書き起こしてくださいました。それでも算定した総工費には不十分であったところを、事情を知った方が不足額400万円をす

べて教会債で引き受けてくださいました。

現在、当教会は専任牧師がおらず、諸先生方に交代でみことばを取り次いでいただいております。教会員数はわずか6名、会堂を今後も借家で継続していくならば毎月の赤字は必至であり、積立金を取り崩す事態にもなりかねません。教師が牧会に専念できるように財政健全化が急務です。そのためには会堂兼牧師館を整えたうえで専任牧師を招聘し、教会員一丸となって村上宣教に励みます。不退転の決意のもと、臨時教会総会の議を経て、理事会から会堂建築の承認をいただきました。

**諸**教会から今も多大な援助を受けている中で、まことに心苦しい限りではありますが、ここに目標金額400万円の献金をお願いさせていただき、今後の教会債の返済に充てたいと考えております。この会堂が、新潟から山形、さらには秋田までも結ぶ宣教の拠点となるために、どうか全国の同盟教団、ならびに新潟県内の諸教会のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

**皆**様の上に、主の豊かな恵みがありますように。

2017年9月30日

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区 村上福音キリスト教会 教会員一同 (文責 代務者 近 伸之)

## 村上福音キリスト教会 略史

1982年 村上市近郊在住のクリスチャンを中心に家庭集会開始。松永堡智牧師(新津)が指導。

1984年 新津福音キリスト教会の教会伝道所として、村上市杉原の借家にて開所。

1987年 理事会より第二種教会「村上福音キリスト教会」として承認。初代牧師は佐藤範昭師。

1992年 佐藤師、健康上の理由により辞任。柴田佳枝伝道師(新潟福音)が代務。

1993年 渡辺めぐみ伝道師が就任。

1994年 教会堂を村上市山辺里の借家へ移転。渡辺師、健康上の理由により辞任。

1995年 宮本直洋牧師が就任。教会堂を村上市肴町の借家へ移転。

2016年 7月、臨時教会総会にて宮本牧師の辞任を承認。近伸之牧師(豊栄)が代務。

11月、教会堂を村上市緑町の借家へ移転。

2017年 8月、臨時教会総会にて会堂建築および資金計画を決議。

(個人名・団体名は当時のもの)

## 計画概要

敷地面積 744.88㎡(約225坪)

建物面積 115.51㎡(約 35坪)

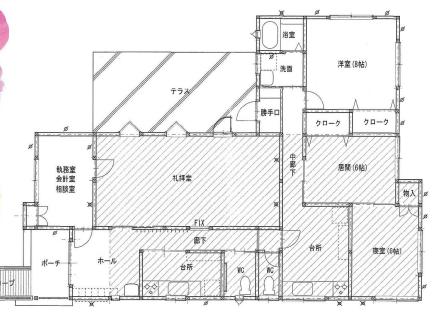
木造ガルバリウム鋼板葺平家建 (既存住宅の土台を生かし増改築)

総予算 1500万円

自己資金(積立金) 1100万円 教会債 400万円

※外部献金を教会債の返済に充当

工 期 2017年9月~12月 施工者 J.S.工房 高橋尚靖





## どうか皆様のお祈りとささげものをお願いします

献金目標額 400万円(教会債の返済に充当)

募集期間 2017年10月~2018年9月(1年間)

送金方法 ①郵便振替の場合 口座番号 00690-8-18739

**口座名義 村上福音キリスト教会(ムラカミフクインキリストキョウカイ)** 

②銀行振込の場合 第四銀行 村上支店(店番311) 普通口座1222050 口座名義 村上福音キリスト教会

※各教会でこのチラシをご掲示くださり、指定献金としてとりまとめていただけると幸いです。 教会からご送金いただける場合は、できるだけ郵便振替のほうへお願いいたします。